

2022 年度 公立八女総合病院 看護部
～認定看護師主催研修プログラム～

がん看護研修担当：がん薬物療法看護認定看護師 神崎知子

研修目的

- ・がん対策基本法やがん対策推進基本計画に基づき、地域がん診療連携拠点病院としての役割や当院のがん看護の現状を知る。
- ・化学療法看護の専門的知識と技術について理解を深め、がん患者、家族の QOL の向上を支援する力を持つ。

研修目標

- ・がん化学療法の基礎知識を理解できる。
- ・がん化学療法に伴う副作用とその対策について理解できる。
- ・安全な投与、曝露対策について理解できる。

方法：講義

日付・時間・場所	研修内容
6月21日(火) <17:15~18:00>	皮膚障害が出やすい抗がん剤・内服薬とその反応 (WEB)
10月11日(火) <17:15~18:00>	免疫チェックポイント阻害剤と副作用について (WEB)

緩和ケア研修担当：緩和ケア認定看護師 樋口愛子

研修目的

- ・基本的緩和ケアを知り明日からの看護に活かせる。

研修目標

- ・基本的緩和ケアを提供・実践できる。

方法：講義

日付・時間・場所	研修内容
9月27日(火) <17:15~18:00>	緩和ケアの基本① 疼痛・きつさ、身体的苦痛を知り症状緩和へのアプローチ (WEB)
1月17日(火) <17:15~18:00>	緩和ケアの基本② 心のつらさ精神的苦痛を知り症状緩和へのアプローチ (WEB)

糖尿病看護研修担当：糖尿病看護認定看護師 小坂和代

目的

- ・糖尿病に用いる薬についての知識と技術の向上。

目標

- ・糖尿病治療薬の作用についての理解を深めることができる。
- ・使用法、注意点について患者への指導ポイントを理解できる。
- ・低血糖時の対応について理解することができる。

方法：講義

日付・時間・場所	研修内容
7月19日(火) <17:15~18:00>	糖尿病の治療薬 ① ～インスリン、GLP-1 受動態作動薬の作用と指導のポイント～ (WEB)
11月8日(火) <17:15~18:00>	糖尿病の治療薬 ② ～内服薬の作用と低血糖時の対応～ (WEB)

皮膚・排泄ケア研修担当：皮膚・排泄ケア認定看護師 松井忍

目的

- ・皮膚排泄ケアに関する知識と技術の向上。

目標

- ・排泄について理解し、関連した皮膚障害について予防的・治療的ケアの知識を高めることができる。

方法：講義、演習

日付・時間・場所	研修内容
7月5日(火) <17:15~18:15>	ストーマケアの基本 ～ストーマ合併症についてケア方法を含め～(WEB)
3月14日(火) <17:15~18:00>	皮膚障害について予防的・治療的スキンケアについて ～失禁関連性皮膚障害(IAD)を含め～(WEB)

感染管理研修担当：感染管理認定看護師 松尾陽子

目的

- ・感染対策への理解を深め、看護実践に繋げる。

目標

- ・結核と感染対策について理解を深め、より良い患者ケアと職業感染防止につなげることができる。
- ・血液体液曝露後の対応の手順を理解することができる。

方法：講義

日付・時間・場所	研修内容
10月25日(火) <17:15~18:00>	結核と院内感染対策について(※院内スタッフ対象)
2月14日(火) <17:15~18:00>	血液体液曝露対応(※院内スタッフ対象)

感染管理研修担当：感染管理認定看護師 菊池 妙恵

目的

- ・各部署内での感染対策の問題点を抽出し、カンファレンスの実施ができる。

目標

- ・感染カンファレンスの視点と実施法を学ぶ。

方法：講義

日付・時間・場所	研修内容
8月30日（火） <17:15~18:00>	各部署における感染対策の問題点の抽出の視点と、カンファレンスの進め方 ～具体例をあげての研修～（WEB）

救急看護研修担当：救急看護認定看護師 藤吉梨沙

目的

- ・急変時の病態アセスメントに役立つ知識を深める。

目標

- ・①血ガス分析について知り、患者の病態アセスメントに活用できる。
- ・②急変前の兆候について観察ができ、心停止回避への行動を述べることができる。

方法：講義

日付・時間・場所	研修内容
9月13日（火） <17:15~18:15>	血ガス分析について（WEB）※院内スタッフは対面可能
12月20日（火） <17:15~18:15>	急変兆候への気づき（WEB）※院内スタッフは対面可能

摂食・嚥下障害看護研修担当：摂食嚥下障害看護認定看護師 梅野康弘

目的

- ・摂食・嚥下障害に対する知識を深める。

目標

- ・食べる仕組みについて理解することができる。
- ・誤嚥の要因やリスクについて知ることができる。
- ・嚥下障害について理解を深めることができる。

方法：講義

日付・時間・場所	研修内容
8月2日(火) <17:15~18:00>	嚥下のメカニズムと誤嚥 (WEB)
11月22日(火) <17:15~18:00>	嚥下障害について (WEB)